

資料番号	10
------	----

令和5年2月21日
課名 商工労働局 県内投資促進課
担当者 課長 市川
内線 3375

せとうち半導体共創コンソーシアムの設立について

1 要旨

広島大学ナノデバイス研究所を核として、広島県、東広島市やローツェ㈱、マイクロンメモリジャパン㈱などの半導体関連企業の産官学で構成する「せとうち半導体共創コンソーシアム」を令和5年4月頃に設立する予定。

「せとうち半導体共創コンソーシアム」を通じて、最先端の半導体製造プロセスに貢献するサプライチェーンの技術や革新素材による新デバイスなどの研究開発と、半導体業界の将来を担う中核人材の育成を両輪とした事業を実施し、人材や企業の集積を図ることでエコシステムを形成するとともに、グローバルな競争環境における広島県の半導体関連産業の競争力向上を図る。

2 実施概要

区分	概要
研究開発	○GX（グリーントランスフォーメーション）及びDX（デジタルトランスフォーメーション）を先導する極限領域エレクトロニクス(*)研究開発の推進 ・広島大学ナノデバイス研究所の強みを生かし、GX及びDXを先導する半導体及び環境対応技術の研究開発を通じてものづくり産業に貢献 * 高温・高電圧・高放射線、ナノレベルなど、極限に至る領域の電子工学技術
人材育成	○半導体産業を支える中核人材の育成 ・半導体に関する高度な専門知識を有し、総合的な立場から俯瞰してマネジメントを担うことができる人材を育成

3 その他

令和5年2月28日に開催予定の、中国経済産業局が主導する中国地域半導体関連産業振興協議会の第2回会合において、令和5年4月頃に「せとうち半導体共創コンソーシアム」を設立することを発表する予定。